

令和7年度 村岡中学校だより 4

令和7年7月2日発行

ふるさとを愛し、自他を大切にして、志高く未来を切り拓く生徒の育成

体育館の空調設備工事が始まりました。9月中旬までの予定です。

単にエアコンを設置するだけでなく、エネルギー消費を抑えるために、壁の断熱工事も行います。一旦壁をはがし、断熱材を入れた後新しい壁を貼り付けます。体育館を半分に仕切り、前期はステージ側を、後期は入り口側の工事を行います。つまり、工事期間中は体育館の半面しか使えないということです。

体育館を使った行事や終業式、始業式、夏休み中の部活動、2学期はじめの体育祭に向けた練習等、大変不便な状況が予想されますが、工夫や縮小を行いながら、できる範囲で精一杯やっけていこうと考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

詳しくは、その都度生徒に伝えていきます。

学校における働き方改革について、今後とも、地域や保護者の理解や協力を頂きながら進めていくことが必要であることから、このたび兵庫県教育長及び県内市町教育長による共同メッセージを作成しました。子どもたちの未来に向けて、質の高い教育を実現するため、働き方改革を推進してまいりますので、引き続き、保護者や地域のみなさまのご理解・ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

(兵庫県教育委員会 HP より)

右はその共同メッセージの表面になります。裏面及び詳しくは下のQRコードからご確認ください。



保護者・地域のみなさまへ | 兵庫県教育長及び県内市町教育長 共同メッセージ

登下校の見守りや清掃活動など様々な活動にご協力をいただきありがとうございます。

兵庫県では、子どもたちの未来に向けて、質の高い教育を実現するため

学校における働き方改革を推進しています。

引き続き、ご理解・ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

兵庫県では、まずは下記の取組を行います！

超過勤務時間が月 80 時間超の教職員をゼロにすることを最優先で目指しつつ、すべての教職員が月 45 時間以内となることを目標とします。

参考 教職員の1日の勤務時間 7時間45分(例8:15~16:45 途中45分の休憩含む)
教職員の1週間の勤務時間 38時間45分(7時間45分×5日)

保護者・地域のみなさまにご理解・ご協力いただきたいこと

01 勤務時間外の対応について

- 相談や連絡等は、教職員の勤務時間内をお願いします。
- 教職員の勤務時間外は、留守番電話等による対応になります。
- 夜間・休日を含め学校外のトラブルについては、まず警察や救急・消防等への連絡や相談をお願いします。

02 学校に関わる活動への参画について

- 学校の教育活動への積極的な参画をお願いします。
- 登下校の見守り、放課後から夜間や休日等の見回りについて、積極的な取組をお願いします。
- 例えば...
 - ・ 単立学校業務支援員 ・ 不登校児童生徒支援員
 - ・ スクール・サポート・スタッフ ・ 部活動指導員 等
- 学校運営協議会等の場で、「学校の働き方改革」について積極的に議題として取り扱っていただくようお願いします。

03 学校行事・校時表等の見直しについて

- 学校行事の意義等をふまえ、内容等を見直す場合があります。
- 教育課程や校時表を見直し、下校時間が早くなる場合があります。

04 地域行事への参加について

- 教職員も参加しやすいような内容の検討をお願いします。

05 部活動改革の推進について

- 中学校の部活動は、地域展開(地域移行・地域連携)を進めています。

<但馬中学校総合体育大会陸上競技大会>

6月11・12日に開催された標記の大会に、村岡中学校からは1年生7人、2年生3人、3年生4人の計14人が参加しました。5月中旬から練習を開始しましたが、中間テストやトライやる・ウィークなどがあり、十分な練習時間の確保が難しい中、それぞれが自分なりの目標を持ち、取り組んできました。8位までの入賞者を紹介します。

女子1年800m	第4位	3年女子	2:56.16
女子共通800m	第8位	2年女子	2:39.74
男子共通砲丸投	第4位	3年男子	7m94



<火災想定 避難訓練>

今年には阪神淡路大震災から30年となっています。最大震度7（当時は現地調査で震度7かどうかを判定していましたが、この地震を機に震度計による観測で震度7を発表するようになりました）という凄まじい揺れにより、ビルが倒壊したり高速道路の橋げたが折れたりしてその下敷きになり多くの方が犠牲になりました。さらに、その地震によって発生した火災により、被害が拡大しました。

村岡中学校では、毎年、火災と地震を想定した避難訓練を1回ずつ行っています。今回



は3階の部屋から出火したと想定し外へ避難しました。その後、水消火器を使った訓練（生徒および教師）と屋内消火栓の取扱い訓練（教師のみ）を行いました。

この訓練を通し、自分や周りの人の命を守るにはどのような行動をとれば良いのか、をしっかりと学び、いざというときに行動できるようになって欲しいと願っています。

香美町は「読書」「あいさつ」「体力づくり」の3つの町民運動を提唱しています。村岡中学校でもこの3つは意識して取り組んでおり、「あいさつ」については毎年PTAにもご協力をいただき朝のあいさつ運動を展開しています(今回は6月9日から13日まで実施しました。役員の皆様ありがとうございました)。また、「読書」については、朝の10分間読書を継続しています。その一環として、今回より、教育委員会生涯学習課の司書・和多田さんから、毎月、おすすめ本の紹介をしていただく予定です。今月のおすすめは……。

<7月分おすすめ本>



『手で見えるぼくの世界は』

くもん出版 価格1,540円 (ISBN 9784774333809)

—ここはみんなの世界で この光はきっと みんなに届いているに違いない
視覚支援学校に通う中学生の祐と双葉が葛藤を乗り越え、ふたたび世界に
踏み出すまでの物語。

目の不自由な人の生活がよくわかるお話で、実際に起きたことを参考に描かれています。

「自分の見える世界がすべてではないこと」を教えてくれる本です。